

防災気象情報と避難情報の違いについて

「非常災害時の子どもの登下校」に関して、内閣府のホームページ等の情報をもとに、防災気象情報と避難情報の違いについて、お知らせいたします。

「警戒レベル3」と「警戒レベル3相当」という、異なる2種類の情報があります。本校の災害対応として示している「警戒レベル」とは、自治体（松山市）が発令する「～相当」の付かない「避難情報」です。この避難情報は、対象とする地区名・町名が明示され、次のような情報として、報道されます。

【例】

土砂災害警戒レベル3 高齢者等避難開始

味酒地区（朝美1丁目、朝美2丁目、衣山3丁目、衣山4丁目、衣山5丁目 等）

【避難情報の確認方法】

① テレビで、「dボタン」を押して防災情報を見る。

② 松山市防災ポータルサイトを見る。

<https://city-matsuyama.secure.force.com/>

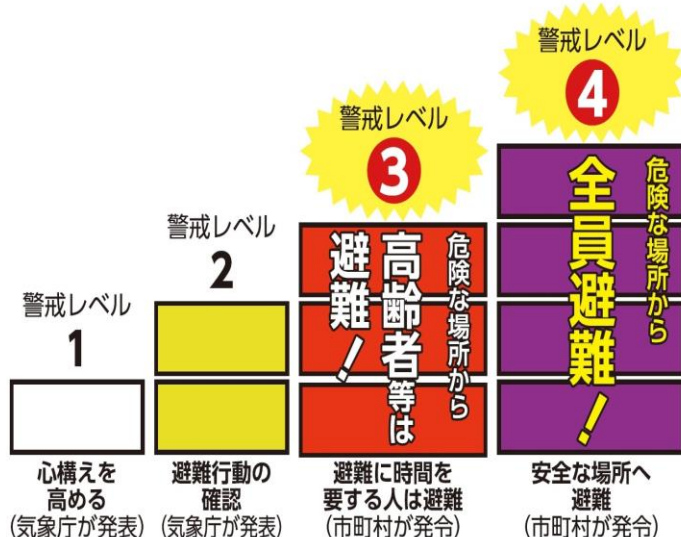
③ MACメールで配信される災害情報を見る。

市区町村から出される避難情報（警戒レベル）

❗ **避難とは難を避けること、つまり安全を確保することです。**
安全な場所にいる人は、避難場所に行く必要はありません。

❗ **危険な場所から警戒レベル3で〈高齢者等は避難〉、警戒レベル4で〈全員避難※1〉です。**

※1警戒レベル4「全員避難」は、高齢者等に限らず全員が危険な場所から避難するタイミングです。



● ●
**警戒レベル4 避難指示で
危険な場所から避難です**